

報告事項工

平成27年度県立高等学校入学者選抜学力検査結果（得点状況等）について

平成27年度県立高等学校入学者選抜学力検査結果（得点状況等）について、別紙のと  
おり報告します。

平成27年4月17日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志



平成27年度鳥取県立高等学校  
入学者選抜学力検査における得点状況

鳥取県教育委員会



平成27年度鳥取県立高等学校入学者選抜学力検査における得点状況

1 教科別得点の平均点及び総得点の平均点(全日制課程)

年 度	国語	社会	数学	理科	英語	総得点
平成27年度	29.6	33.4	26.4	27.2	28.9	145.5

平成27年度入学者選抜学力検査5教科受検者数 3,591人  
各教科50点満点、合計250点

(参考)

年 度	国語	社会	数学	理科	英語	総得点
平成26年度	25.6	24.9	28.5	26.7	30.7	136.3
平成25年度	23.5	27.1	27.5	25.2	27.1	130.5
平成24年度	25.3	30.0	22.8	29.2	26.6	133.9
平成23年度	24.9	29.1	23.2	29.1	26.8	133.1
平成22年度	29.1	30.2	26.5	25.4	22.2	133.3
平成21年度	25.2	24.9	29.5	23.2	23.7	126.6
平成20年度	25.2	27.8	21.2	25.5	31.1	130.7
平成19年度	29.8	29.2	21.0	28.7	26.0	134.7
平成18年度	30.6	24.7	17.6	25.7	28.3	127.0
平成17年度	24.9	30.5	22.9	25.9	28.1	132.2
平成16年度	32.8	28.4	27.6	32.0	27.8	148.6

各教科50点満点、合計250点

## 2 各教科及び総得点における得点分布(全日制課程)

【各教科における度数分布】

(人)

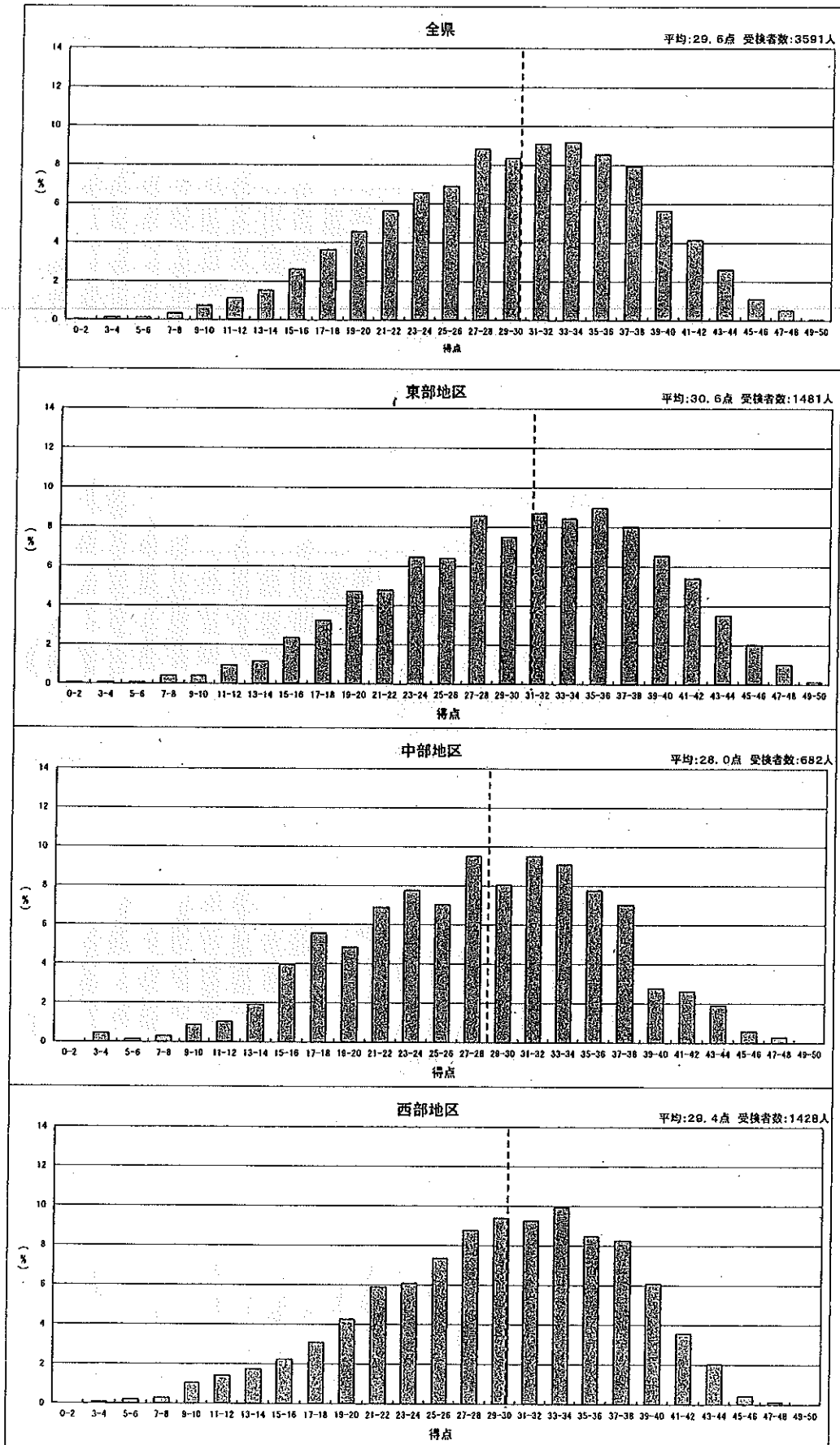
得点	教科	国語	社会	数学	理科	英語
0 ~	2	1	0	20	9	5
3 ~	4	5	1	27	17	21
5 ~	6	5	6	58	55	53
7 ~	8	12	21	54	72	99
9 ~	10	27	35	68	83	121
11 ~	12	41	53	89	132	136
13 ~	14	55	53	126	114	143
15 ~	16	94	76	154	134	137
17 ~	18	130	113	171	163	160
19 ~	20	164	113	220	209	124
21 ~	22	202	137	215	206	142
23 ~	24	236	168	239	189	165
25 ~	26	248	157	279	233	148
27 ~	28	317	211	289	243	167
29 ~	30	300	204	316	241	166
31 ~	32	326	223	271	260	169
33 ~	34	329	209	246	254	209
35 ~	36	307	250	208	239	241
37 ~	38	285	233	165	201	241
39 ~	40	203	237	133	181	218
41 ~	42	149	239	91	156	256
43 ~	44	94	266	70	98	203
45 ~	46	40	278	54	61	145
47 ~	48	19	205	22	32	92
49 ~	50	2	103	6	9	30
受検者数		3,591	3,591	3,591	3,591	3,591

【総得点における度数分布】

総得点	人数
0 ~ 5	0
6 ~ 10	0
11 ~ 15	0
16 ~ 20	1
21 ~ 25	0
26 ~ 30	6
31 ~ 35	12
36 ~ 40	12
41 ~ 45	16
46 ~ 50	20
51 ~ 55	27
56 ~ 60	51
61 ~ 65	45
66 ~ 70	60
71 ~ 75	57
76 ~ 80	50
81 ~ 85	51
86 ~ 90	84
91 ~ 95	79
96 ~ 100	97
101 ~ 105	93
106 ~ 110	98
111 ~ 115	109
116 ~ 120	106
121 ~ 125	130

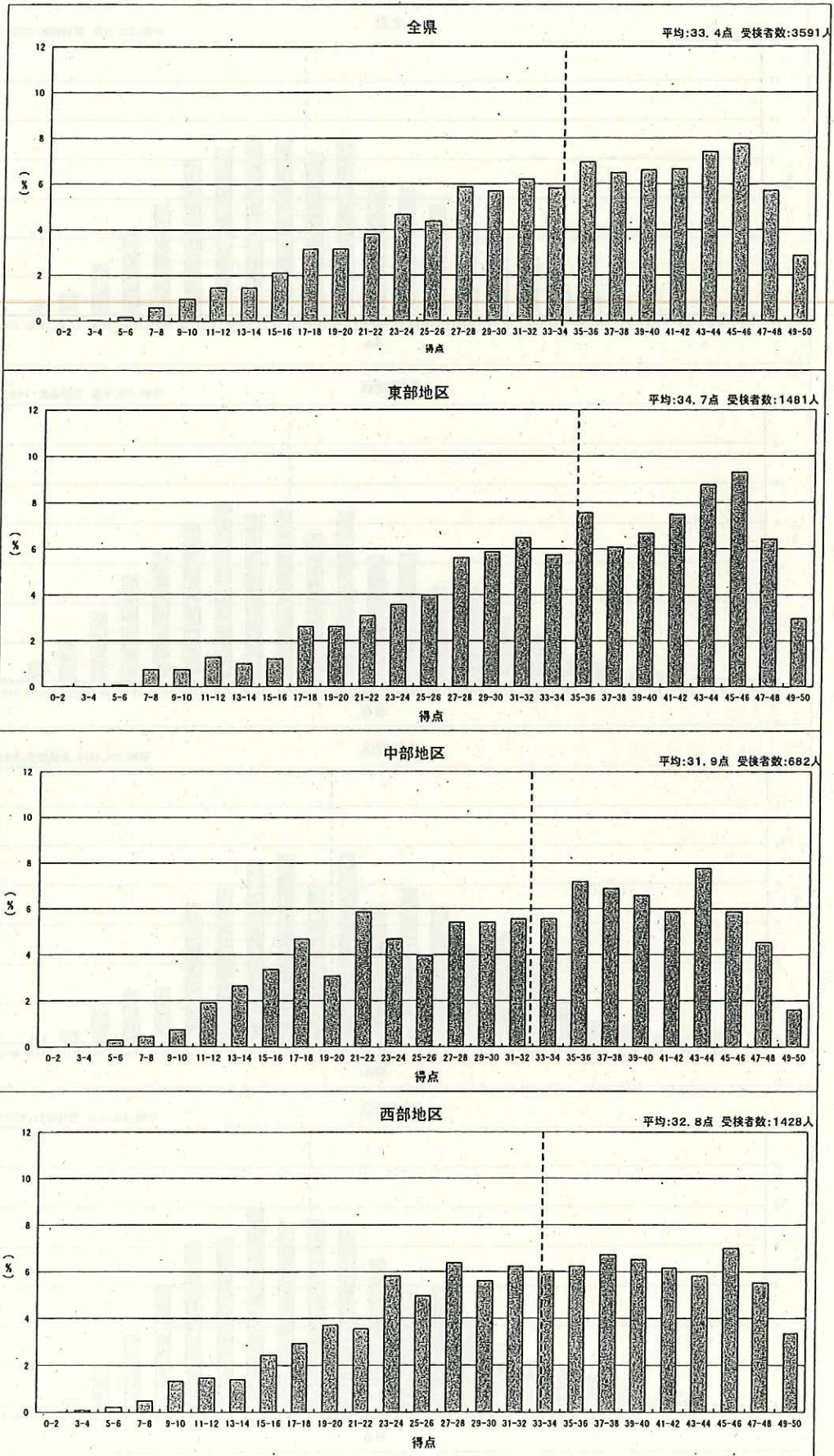
総得点	人数
126 ~ 130	115
131 ~ 135	127
136 ~ 140	121
141 ~ 145	111
146 ~ 150	138
151 ~ 155	121
156 ~ 160	140
161 ~ 165	146
166 ~ 170	149
171 ~ 175	133
176 ~ 180	137
181 ~ 185	130
186 ~ 190	146
191 ~ 195	140
196 ~ 200	136
201 ~ 205	112
206 ~ 210	97
211 ~ 215	65
216 ~ 220	48
221 ~ 225	36
226 ~ 230	27
231 ~ 235	10
236 ~ 240	2
241 ~ 245	0
246 ~ 250	0
受検者数	3,591

平成27年度 入学者選抜学力検査における得点状況【国語】



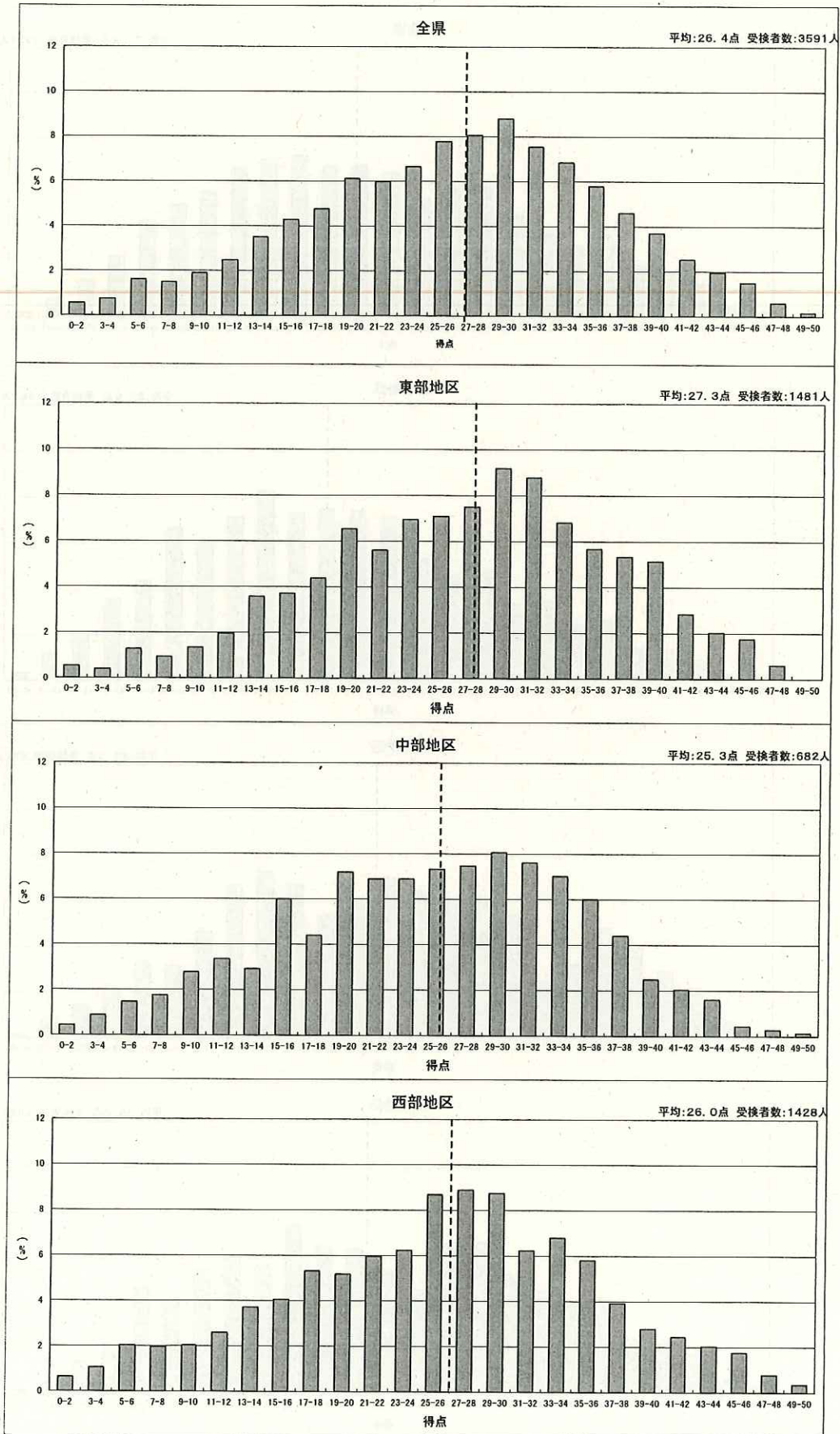


平成27年度 入学者選抜学力検査における得点状況【社会】

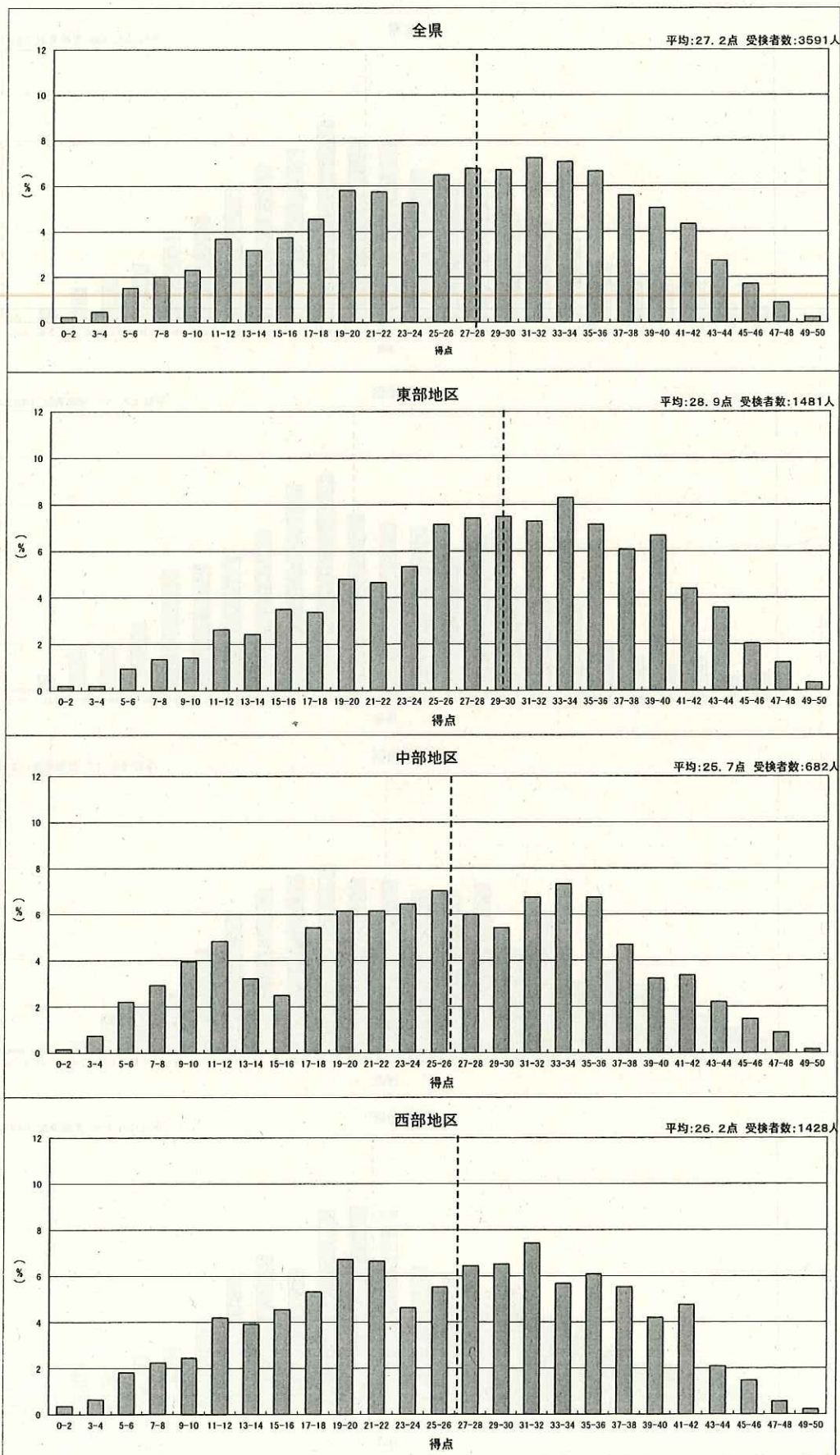




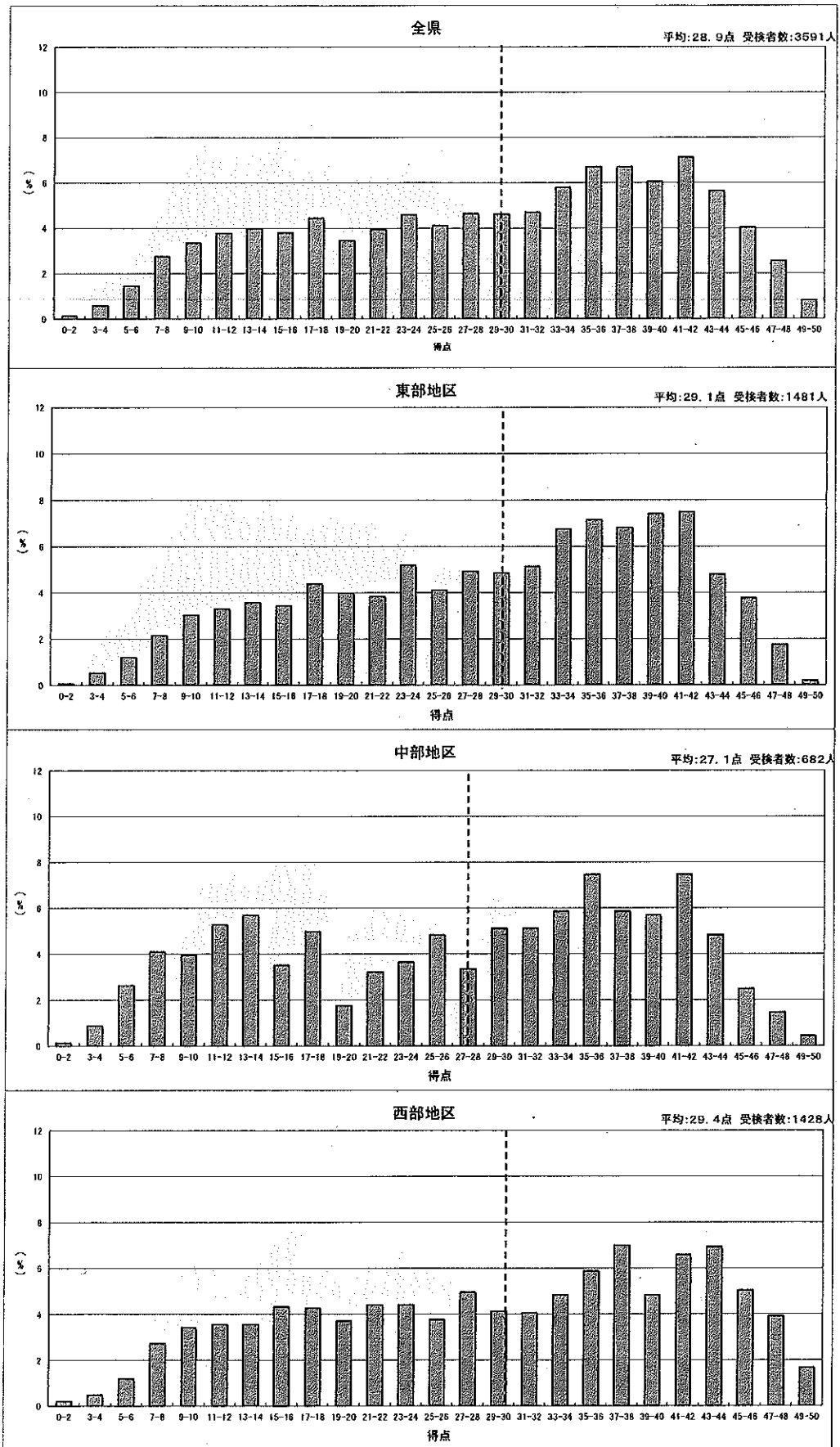
平成27年度 入学者選抜学力検査における得点状況【数学】



平成27年度 入学者選抜学力検査における得点状況【理科】

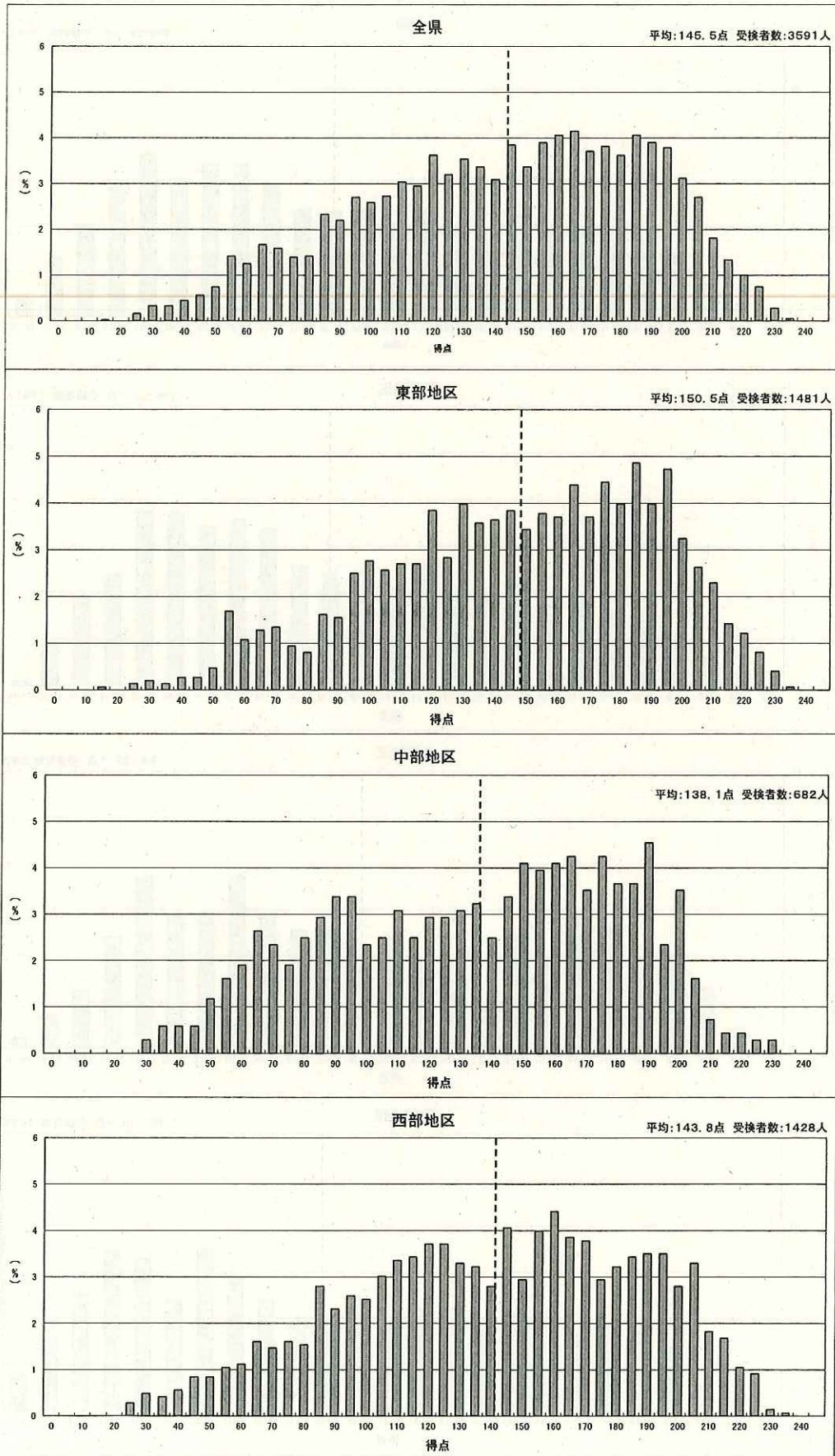


平成27年度 入学者選抜学力検査における得点状況【英語】





平成27年度 入学者選抜学力検査における得点状況【総得点】



平成27年度鳥取県立高等学校  
入学者選抜学力検査分析

鳥取県教育委員会





## 《 考 察 》

### 【 国 語 】

国語については、基礎的・基本的な言語事項の問題を各分野から多く出題するとともに、応用的な問題や記述式の問題などのバランスに配慮して出題した。正答率や平均点、得点の度数分布から見ると、各分野における基礎的・基本的な問題での正答率は概ね高いが、応用的な問題や記述式の問題での正答率がやや低かった。これは、全体と部分とを結びつけて読み取ったり、問われたことを的確に表現する力に課題があると考えられる。そのため、文章を漠然と捉えるのではなく、内容・論の展開・表現の仕方などに注意して読んだり、設問の意図を理解して的確に説明したりする力や語彙力の育成とともに、多様な文章を読み、それらを関連付けるなどして、自分の考えを広げようとする態度の育成も重要である。

### 【 社 会 】

社会については、知識・概念の習得状況を問う問題や、資料を読み取って答える問題を出題した。知識の習得に関する内容や資料を読み取って答える問題については正答率が高かった。一方、地形図を読図する問題や歴史を大きくとらえた深い理解に関する問題については、正答率が比較的lowかった。これは、身につけた知識を活用して、深く理解することに課題があると考えられる。事象間の関連を追究して深く理解させる学習や、コミュニケーションを適切にとりながら自分の考えを表現する学習の充実を図り、主体的に考え、社会に参画しようとする態度を養うことが必要である。また、いずれの分野においても、日常の社会生活と関連付けながら今日の社会的な問題に対する関心や意欲を高め、学んだ知識を活用して、さまざまな角度から広く考察し、公正に判断する能力と態度を養うことが重要である。

### 【 数 学 】

数学については、基本的事項を問う問題を多く出題するとともに、表・図・グラフ・資料を積極的に活用して課題を解決する問題を出題した。教科書や問題集等を中心に学習した問題は正答率が高かったが、問題文などから条件を把握し数理的に処理する問題や、複数の領域を含む融合的な問題では、問われている内容の難易にかかわらず誤答率及び無答率が高かった。これは、問題文を正確に把握し自分なりに整理した上で、補助線を引く、表を作る、条件に合わせてグラフや図を描くなど、具体的な操作を通して論理的に問題をとらえる力に課題があると考えられる。そのために論理的に考察した結果を数式やグラフ、図などで表現したり、説明する力を育成していくことが重要である。また、文字式の理解に課題があるので、数量の関係を文字式に表すことや、逆に文字を使って表された式の意味を理解することが重要である。

### 【 理 科 】

理科については、基礎的・基本的な事項を問う問題から、既習事項を活用して考察する問題まで幅広く出題した。用語や実験技能を問う問題は正答率が高く、基礎的・基本的事項の定着が見られ、無答率も低かった。しかし、作図する問題や知識を活用して思考する問題は正答率が低く、文章記述で解答する問題でも質問の意図と合わない記述が多く見られ、データを適正に処理する能力や適切な言葉を使用して的確に表現する能力に課題がある。平素の授業において、目的意識を持って観察、実験を行い、結果を処理し、総合的に考察し表現する能力を育成するための指導の工夫が重要である。また、化学式や化学反応式を表す問題では、非常に正答率が低く課題が見られる。視覚的な理解が難しい現象では、モデルを使うなど視覚化の工夫を行い、生徒自身で説明していく言語活動を取り入れ、概念の定着や基本的な事項の定着を図る必要がある。

### 【 英 語 】

英語については、「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の4つの領域にわたって、英語の知識や、それらを活用した表現と理解の能力を測るために、比較的短い文から、まとまりのある長い文章まで出題した。短い英文を聞き取ったり、英文の概要を読み取ったりする問題の正答率は高かったが、読んで理解したことについて英語で感想などを書いたり、内容について要点を英語で解答したりする問題は正答率が低かった。これは身近な出来事や、聞いたり読んだりして理解したことについて、自分の意見や感想を表現することや、概要をまとめて伝えたりすることに課題があると考えられる。そのため、英語を実際に使用する場面を想定し、学んだ表現を活用しながら表現することができるよう、繰り返し指導することが重要である。



## 《 国 語 》

### 【出題の基本方針】

- 1 国語の基礎的・基本的事項についての知識を問うとともに、目的や場面に応じて話すことについて、理解する力をみる。
- 2 論理的な文章を読むことを通して、筆者のものの見方や考え方、論の展開を的確に読み取る力や、読み取った内容を与えられた条件に従って表現する力をみる。
- 3 文学的な文章を読むことを通して、文章に描かれた場面、心情、表現の特色などを的確に読み取る力や、読み取った内容を与えられた条件に従って表現する力をみる。
- 4 古典を読むことを通して、伝統的な言語文化に関する事項や記述された内容について、理解する力をみる。
- 5 与えられた条件に従い、自分の考えを文章にまとめる力をみる。

### 【結果の概要】

- 1 問題一は、小問集合形式による出題とし、基礎的・基本的事項及び話すことについて理解する力をみた。漢字の読み、また書写に関する問題の正答率は高く、中学校での学習指導の定着がうかがえた。しかし、主張の要旨・表現内容を理解し、解答条件をふまえて的確に表現する力が求められる問題の正答率がかなり低かった。複数の要素を複合させて思考する学習活動をとりたい。また、漢文の訓読に関する問題の正答率も低かった。基本的な訓読の方法や熟語の構成などを通して、漢文に親しむ態度を養いたい。
- 2 問題二は、説明的文章とし、筆者の論の展開、表現内容を理解する力を問う問題構成とした。例年より少ない文章量で、使用されている言葉や表現も抽象度の高くない文章であったが、全体的に正答率は高くなかった。中でも、部分と全体を行き来しながら筆者の主張を正確にとらえ、それを的確に表現する必要がある問題の正答率が低かった。普段から説明的文章や新聞の論説文などを読む際に、使われている言葉に着目しながら、筆者の立場や意図を読み取ったり、論の展開や構成をとらえるようにしたい。
- 3 問題三は、文学的文章とし、基礎的な言語事項と表現内容・登場人物の心情等の読解力を問う問題構成とした。平易な文章でくみしやすい内容であったため、全体的によく読み取れていたが、記述式問題の正答率がやや低かった。また、本文及び選択肢の語句や表現を理解する力の弱さもうかがえた。文学的文章についても論理的文章と同様、感覚的に漠然と読み進めるのではなく、使われている言葉に着目しながら、より正確に読み取ろうとする態度を育成する必要がある。
- 4 問題四は、古典の出題とし、古文の基本的な知識や内容を理解する力をみた。歴史的仮名遣いの問題は正答率が高いが、文脈を理解する力を問う問題は正答率がやや低い。今後も、音読等古典に親しむ態度を育成しながら、さまざまな種類の作品に触れ、古典への興味関心を広げたり深めたりすることが大切である。
- 5 問題五は、作文とし、昨年と同様に資料を読み取り、与えられた条件に従って、自分の考えをまとめ表現する力をみた。原稿用紙の使い方についてはおおむね対応できていた。また、資料の読み取り易さ及びテーマが身近であったことにより、無解答はほぼなかった。中学校での丁寧な学習指導の成果がうかがえた。



## 《 社 会 》

### 【出題の基本方針】

- 1 日本や世界の地理的事象について、地図、グラフなどの資料をもとに、その地域的特色を考察する地理的な見方や考え方が身についているかをみる。
- 2 日本の歴史における各時代の特色や事柄を、年表やグラフなどの資料をもとに多面的・多角的に考察し、歴史の大きな流れなどを大観して、総合的に理解しているかをみる。
- 3 日本の政治や司法制度、経済の基本的なしくみを理解し、社会的事象について今日の生活とのかかわりの中で考えて判断し、表現する力をみる。

### 【結果の概要】

- 1 問題1は、地理的分野を中心に出题した。正距方位図法における距離や方位等の特徴を問うた問題は正答率が8割と技能の習得がみられた。一方、問3(1)の「中部地方の各県の位置や県庁所在地名」に関する問題の正答率は4割台、問3(2)の「中部地方の産業」に関する産業を示すデータを読み取る問題の正答率は約5割にとどまり、動態地誌的に考察する地域の学習には課題がある。また、問3(3)の「身近な地域の調査」に関わる問題では、資料と地形図の読み取りの問題の正答率は5割台であった。今後も引き続き、地理的な見方や考え方の基礎を養うため、統計などの資料を適切に読み取り、地域的な特色を総合的に理解する力を身に付けさせるとともに、地理的技能の育成を図ることを一層重視したり、動態地誌的な学習による国土認識を充実させたりしていくことが大切である。また、まとめや発表を通して、地域の課題や将来像について様々な角度から具体的に考察し、社会参画の意欲を高めていくことが望まれる。
- 2 問題2は、歴史的分野に関する出题とした。各時代の特色を大きくとらえる力をみる問1では、(1)の正答率は約6割、(2)の正答率は約4割、(3)の正答率は約6割であった。日本の外交や経済の転換点を主題とする問2では、江戸幕府の外交政策の転換を問うた(1)は正答率が約3割、国際連盟からの脱退を説明する(3)は正答率が約5割であった。また、戦後の日本経済について出题した(4)は正答率が約6割であった。今後も引き続き、我が国の歴史の大きな流れを理解させる学習を重視し、歴史について考察する力や説明する力を育成するとともに、近現代の学習を一層重視させることが大切である。
- 3 問題3は、公民的分野に関する出题とした。さまざまな分野から出题し、基本的な知識、概念や技能の習得状況を問う問題とした。国際連合の活動、裁判員制度における刑事裁判、外国為替相場に関する問題については、正答率が6割を超えたが、「人権と公共の福祉」や「男女共同参画社会基本法」に関する問題では、正答率が5割台であった。問1(5)や問2(1)のように資料を読み取る力を問う問題では、正答率が8割台であり、資料を読み取る力は高まっている。今後も引き続き、現代社会についての見方や考え方の基礎を養うとともに、社会の諸問題に着目させ、自ら考えようとする力を一層工夫して育てていくことが大切である。
- 4 「グラフや資料を読み解いた上で解答する問題」を用いて、自分で考え、適切に判断したり、表現したりする力をみる問題を多く出题している。引き続き、今日の社会的な問題に対する関心や意欲を高め、基礎的・基本的事項を理解した上で、多面的・多角的に考察し、公正に判断して自分の言葉で適切に表現する学習の充実を図ることが重要である。また、広い視野から社会的事象をとらえるために、小学校からの学びをふまえた上で、地理的分野、歴史的分野、公民的分野のつながりを意識した授業づくりが求められる。



## 《 数 学 》

### 【出題の基本方針】

- 1 各学年の学習内容について、基礎的・基本的事項の理解度及び計算力・表現力をみる。
- 2 基本的な概念や原理・法則を活かして、見通しをもって課題を分析し、処理する力をみる。
- 3 数学的な見方や考え方を活用して、対象を論理的に考察し、課題を解決する力をみる。
- 4 日常生活における題材について、数理的に考察し、処理する力をみる。

### 【結果の概要】

- 1 問題1は小問集合とし、各学年で学習する基礎的・基本的事項の理解度及び単純な計算力を見る問題を出題した。概ね正答率が高く良好な結果であったが、等式の変形、円周角の定理を活用して特定の角の大きさを求める問題で誤答率が高かった。文字を含む式の変形や符号の取り扱いに課題があると考えられるので、等式の意味や性質をきちんと把握し、基本的な事項を複数組み合わせながら計算する態度の育成が重要である。

問7は全国学力調査でも出題されているが、調査時より良好な結果であった。

- 2 問題2は、50m走のタイムについて整理された資料を考察する問題とした。資料から度数を求める問題は正答率が高く良好な結果であったが、割合を求める問題やヒストグラムについて正しく述べている文を選択する問題は、誤答率・無答率が高かった。ヒストグラムや代表値を用いて資料の傾向をとらえ説明する数学的活動が重要である。

- 3 問題3は、さいころを題材とする確率の問題とした。1つのさいころを2回投げて出た目の数の関係に着目する問題は正答率が高く良好な結果であったが、整数の性質を融合させた問題は、誤答率・無答率が高かった。「場合の数」の求め方に課題があると考えられるので、起こりうる（または起こらない）場合の数を的確に効率よく求めることができるよう指導することが大切である。

- 4 問題4は、ハイキングを題材とした数学的な見方や考え方を活用し、数学的に表現することを見る出題としたが、全体的に誤答率・無答率が高かった。問題文を正確に把握し自分なりに整理した上で、表を作る、条件に合わせてグラフや図を描くなど、具体的な操作を通して論理的に問題をとらえる力に課題があると考えられる。また、文字式の理解に課題があるので、数量の関係を文字式に表すことや、逆に文字を使って表された式の意味を理解することが重要である。

特に、問1において、(1)は誤答だが(2)は正答という解答が目立った。

- 5 問題5は、関数 $y=ax^2$ のグラフに関する問題とした。係数の決定については、概ね正答率が高く良好な結果であったが、関数 $y=ax^2$ のグラフの特徴を活用する問題や図形の性質を融合させた問題は、誤答率・無答率が高かった。グラフや図形の性質を理解し、問題の条件や状況を適切に図に表し考察することに課題があると考えられるので、様々な自然現象等を関数 $y=ax^2$ を用いてとらえ説明することを通して、考察する力を伸ばす指導が必要である。

- 6 問題6は、三角柱を題材にして立体図形を考察する問題とした。ある面について考察する問題は正答率が高く良好な結果であったが、立体を把握して体積を求めたり、展開図を活用する問題は、誤答率・無答率が高かった。資料から必要な条件を見つけ出し計量することに課題があると考えられるので、立体を多角的に分析し論理的に考察する態度の育成が重要である。



## 《 理 科 》

### 【出題の基本方針】

- 1 自然に対する、基礎的・基本的な事項について理解できているかをみる。
- 2 身近な自然の事物・現象に興味・関心を持ち、科学的に調べる態度が育っているかをみる。
- 3 自然の事物・現象の中に規則性・法則性を見いだすなど、科学的な見方や考え方ができているかをみる。
- 4 観察・実験で得た結果を処理し、総合的に考察して、自らの考えを導き出し、表現する力が身につけているかをみる。

### 【結果の概要】

- 1 問題1は、生物分野に関する出題とした。植物の花のつくりについての基礎的・基本的な事項の理解度と光合成や呼吸のはたらきを調べる実験についての考察力をみる問題である。問4の光合成と呼吸の関係についての問題では、正答率が29%と低かった。言語活動を重視した授業によって、無答数は少なくなっていると思われるが、実験で得た結果をもとに現象を的確に説明できる表現力を育成することが必要である。
- 2 問題2は、化学分野に関する出題とした。質量保存の法則についての実験をとおして、科学的な見方や考え方ができているかをみる問題である。問1の法則名を問う問題では、正答率が96%と非常に高く、基本的事項の定着が見られたが、問2(2)の実験結果をグラフ化する問題では正答率が55%と低く、特に問4の化学反応式を書かせる問題では、正答率が14%と本試験中で最も低かった。基本的な事項を覚えるだけでなく、実験で得た結果を処理し、総合的に考察して、表現することを意識した授業の工夫が必要である。
- 3 問題3は、地学分野に関する出題とした。日本の天気に関する総合的な問題である。全体的に正答率が高かったが、問5(1)の気象状況を天気図の記号で表す作図の問題の正答率は23%と低かった。単なる重要語句の定着にとどまらず、作図におけるルールや考え方を理解させることが必要である。
- 4 問題4は、物理分野に関する出題とした。電流と電圧に関する総合的な問題である。全体的に正答率が高かったが、問3の抵抗値を求める計算問題では正答率が17%と非常に低かった。実験結果をもとに科学的な見方や考え方ができる思考力を身に付けさせる工夫が必要である。
- 5 問題5は、生物分野に関する出題とした。細胞分裂に関する観察についての総合的な問題である。全体的に正答率が高く、おおむね良好であった。ただし、問4の細胞分裂の名称を問う問題では正答率が44%と低かった。平素から、語句の意味や定義を理解させることが必要である。
- 6 問題6は、化学分野に関する出題とした。電池についての総合的な問題である。問1(1)、(2)の化学式やイオン式を問う問題では、正答率が低かった。物質やイオンに関する基本的概念について、正確に理解させることが必要である。
- 7 問題7は、物理分野に関する出題とした。力学的エネルギー保存の法則に関する実験についての考察力をみる問題である。科学的思考力が必要な問題を多く出題したため、全体的に正答率が低かった。問2の運動エネルギーについての計算問題では、既習事項を活用して思考する必要があり、正答率が18%と低かった。また、問3のふりこの運動についての問題でも正答率が18%と低かった。実験などをとおして、事物・事象の中の規則性・法則性を見だし、それらを活用して科学的に考察する力を身に付けさせる工夫が必要である。
- 8 問8は、地学分野に関する出題とした。鳥取砂丘を題材にした大地の成り立ちについての総合的な問題である。全体的に正答率は高く、問2のまとめた内容を適切に判断する問題では正答率が73%と高かった。平素の授業の中で身近な自然に興味・関心を持ち、科学的に探究する態度を育成することが必要である。



## 《 英 語 》

### 【出題の基本方針】

- 1 「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」及び「書くこと」の各領域にわたる基礎的・基本的事項が身についているかをみる。
- 2 日常生活の身近な事柄などについて、短い英文やまとまりのある英語の文章を聞いて、情報を正確に聞き取ったり、話し手の意向などを理解したりする力をみる。
- 3 日常生活の身近な事柄などについて、初歩的な英語を用いて、自分の考えなどを表現する力をみる。
- 4 説明文や会話文を読んで、本文の流れを理解したり、重要な情報を正確に読み取ったりする力をみる。
- 5 物語文を読んで、本文の展開や、登場人物の考えや気持ちなどを正確に読み取る力をみる。

### 【結果の概要】

- 1 問題1の「聞くこと」に関する問題では、短い英文を聞いて必要な情報を聞き取る設問の正答率が高いが、まとまりのある英文や会話文において要点を正確に聞き取って解答する設問の正答率は低い。意味のかたまりごとに英語をとらえ、適切に聞き取ることに課題がある。自然な口調で読まれるまとまりのある英文を聞いて、情報を正確に聞き取るだけでなく、言語活動において、学習した表現を繰り返して使うことで定着を図る必要がある。
- 2 問題2及び問題3の「書くこと」に関する問題では、電話で使用される表現を問う設問の正答率が高いが、文脈に即して適切な連語表現を解答する設問や、スピーチを聞いて自分の感想などを表現する設問については正答率が低い。日常生活でよく使われる表現については、実際に使われる場面を想定して練習することが必要である。また、理解したことに基づいて、感想や意見を書いたり話したりする言語活動を行う機会を増やすことが求められる。
- 3 問題3の「読むこと」に関する問題では、スピーチで話題となっている内容を示す絵を選ぶ設問や、スピーチの内容の概要を読み取る設問については、正答率が高い。基本的な語彙を使用した英文を読むことについては、概して、大まかな流れが理解できていると言える。
- 4 問題4の「読むこと」に関する問題では、会話の流れを理解し、登場する人物が説明したことを読み取って日本語で解答したり、登場人物の発言内容の要点について、英語で解答したりする設問については正答率が低い。一文一文の解釈にとどまらず、会話の中で話題の中心となっていることを読み取って理解したのち、自分の言葉で要点をまとめて他者に伝えるなどの言語活動を行う必要がある。
- 5 問題5の「読むこと」に関する問題では、本文の内容に合致する日本語や英文を選んだりする問題は正答率が高いが、物語のあらすじや内容から判断して、適切な英語を補充したり、物語の展開から考えられる登場人物の行動の動機を判断し、記述して解答する設問については正答率が低い。できるだけ多くの英文に触れ、英文に記されている重要な事柄や情報を、文脈や展開の中で関連づけてまとめ、表現する言語活動を充実させる必要がある。

平成27年度 鳥取県立高等学校入学者選抜学力検査抽出答案による正答率等

【国語】(答案数:205)

		内容	出題形式	正答数	正答率	部分点数	部分点率	誤答数	誤答率	無答数	無答率
問題一	問一	(1) 話すこと・聞くこと	記号(イ)	178	86.4%	0	0.0%	26	12.6%	2	1.0%
		話すこと・聞くこと	記号(オ)	192	93.2%	0	0.0%	14	6.8%	0	0.0%
		(2) 文脈理解	記号	187	90.8%	0	0.0%	19	9.2%	0	0.0%
		(3) 文脈理解	記述	134	65.0%	0	0.0%	70	34.0%	2	1.0%
		(4) 文脈理解	記述	32	15.5%	9	4.4%	146	70.9%	19	9.2%
	問二	① 漢字の読み	記述	192	93.2%	0	0.0%	10	4.9%	4	1.9%
		② 漢字の読み	記述	181	87.9%	0	0.0%	17	8.3%	8	3.9%
		③ 漢字の書き	記述	171	83.0%	0	0.0%	14	6.8%	21	10.2%
		④ 漢字の書き	記述	76	36.9%	0	0.0%	79	38.3%	51	24.8%
	問三	語句の知識	記号	136	66.0%	0	0.0%	70	34.0%	0	0.0%
	問四	書写の知識	記号	184	89.3%	0	0.0%	22	10.7%	0	0.0%
問五	漢文の知識	記述	117	56.8%	0	0.0%	84	40.8%	5	2.4%	
問題二	問一	文脈理解	記号	168	81.6%	0	0.0%	37	18.0%	1	0.5%
	問二	(1) 内容理解	記述	113	54.9%	16	7.8%	52	25.2%	25	12.1%
		(2) 内容理解	記述	33	16.0%	14	6.8%	116	56.3%	43	20.9%
	問三	(1) 内容理解	記述	20	9.7%	6	2.9%	167	81.1%	13	6.3%
		(2) 内容理解	記号	108	52.4%	0	0.0%	94	45.6%	4	1.9%
問四	文章構成・表現理解	記号	97	47.1%	0	0.0%	108	52.4%	1	0.5%	
問題三	問一	内容理解	記号	193	93.7%	0	0.0%	13	6.3%	0	0.0%
	問二	内容理解	記号	167	81.1%	0	0.0%	39	18.9%	0	0.0%
	問三	文法理解	記号	108	52.4%	0	0.0%	97	47.1%	1	0.5%
	問四	文脈理解	記号	130	63.1%	0	0.0%	75	36.4%	1	0.5%
	問五	内容理解	記号	138	67.0%	0	0.0%	66	32.0%	2	1.0%
	問六	内容理解	記号	89	43.2%	0	0.0%	115	55.8%	2	1.0%
	問七	内容理解	記述	96	46.6%	20	9.7%	55	26.7%	35	17.0%
	問八	内容理解	記号	147	71.4%	0	0.0%	56	27.2%	3	1.5%
	問九	表現理解	記号	103	50.0%	0	0.0%	100	48.5%	3	1.5%
問題四	問一	歴史的仮名遣い	記述	176	85.4%	0	0.0%	30	14.6%	0	0.0%
	問二	内容理解	記号	101	49.0%	0	0.0%	104	50.5%	1	0.5%
	問三	(1) 文法理解	記号	136	66.0%	0	0.0%	68	33.0%	2	1.0%
		(2) 文法理解	記述	65	31.6%	0	0.0%	117	56.8%	24	11.7%
	問四	(1) 内容理解	記号	124	60.2%	0	0.0%	76	36.9%	6	2.9%
		(2) 内容理解	記号	141	68.4%	0	0.0%	57	27.7%	8	3.9%
		(3) 内容理解	記号	89	43.2%	0	0.0%	109	52.9%	8	3.9%
問題五	作文	記述	55	26.7%	119	57.8%	26	12.6%	6	2.9%	

平成27年度 鳥取県立高等学校入学者選抜学力検査抽出答案による正答率等

【社会】(答案数:205)

		内容	出題形式	正答数	正答率	部分点数	部分点率	誤答数	誤答率	無答数	無答率	
問題1	問1	1 アジア・ヨーロッパの境界	記号選択	128	62.4%	0	0.0%	77	37.6%	0	0.0%	
		2 気候の特徴に適した住居	記号選択	161	78.5%	0	0.0%	44	21.5%	0	0.0%	
		3ア 西ヨーロッパの農業	語句記述	147	71.7%	0	0.0%	53	25.9%	5	2.4%	
		3イ		133	64.9%	0	0.0%	60	29.3%	12	5.9%	
	問2	1 正距方位図法	記号選択	164	80.0%	0	0.0%	41	20.0%	0	0.0%	
		2 主要国の対日本輸出品目	記号選択	155	75.6%	0	0.0%	50	24.4%	0	0.0%	
	問3	1 県庁所在地名	語句記述	89	43.4%	0	0.0%	93	45.4%	23	11.2%	
		2 中部地方の産業	記号選択	104	50.7%	0	0.0%	101	49.3%	0	0.0%	
		3① 地形図の読み取り	記号選択	114	55.6%	0	0.0%	91	44.4%	0	0.0%	
		3② 資料の読み取り	語句記述	183	89.3%	0	0.0%	22	10.7%	0	0.0%	
		3② 地域課題の解決方法	説明									
	地理的分野				1378	67.2%	0	0.0%	632	30.8%	40	2.0%
	問題2	問1	1 奈良時代の国際交流	記号選択	119	58.0%	0	0.0%	86	42.0%	0	0.0%
			2 中世の戦い	並べ替え	90	43.9%	0	0.0%	114	55.6%	1	0.4%
3 江戸時代初期の貿易			語句記述	124	60.5%	0	0.0%	81	39.5%	0	0.0%	
4 自由民権運動			記号選択	176	85.9%	0	0.0%	29	14.1%	0	0.0%	
問2		1 江戸時代後期の外交政策	記号選択	69	33.7%	0	0.0%	136	66.3%	0	0.0%	
		2ア 世界恐慌の影響	語句記述	155	75.6%	0	0.0%	36	17.6%	14	6.8%	
		2イ		107	52.2%	0	0.0%	67	32.7%	31	15.1%	
		3 国際連盟の脱退	説明	99	48.3%	42	20.5%	49	23.9%	15	7.3%	
6 戦後の日本経済	記号選択	123	60.0%	0	0.0%	82	40.0%	0	0.0%			
歴史的分野				1062	57.6%	42	2.3%	680	36.9%	61	3.3%	
問題3	問1	1 平和維持活動	記号選択	157	76.6%	0	0.0%	48	23.4%	0	0.0%	
		2 世論づくり	語句記述	127	62.0%	0	0.0%	58	28.3%	20	9.8%	
		3 公共の福祉	語句記述	114	55.6%	0	0.0%	90	43.9%	1	0.5%	
		4① 刑事裁判のしくみ	語句記述	135	65.9%	0	0.0%	69	33.7%	1	0.5%	
		4②		151	73.7%	0	0.0%	45	22.0%	9	4.4%	
	5 地球環境問題	記号選択	168	82.0%	0	0.0%	37	18.0%	0	0.0%		
	問2	1 各国の労働時間	記号選択	183	89.3%	0	0.0%	22	10.7%	0	0.0%	
		2 男女共同参画社会基本法	語句記述	113	55.1%	0	0.0%	84	41.0%	8	3.9%	
	問3	1 市場価格	語句記述	91	44.4%	39	19.0%	61	29.8%	14	6.8%	
		2 為替相場	記号選択	142	69.3%	0	0.0%	62	30.2%	1	0.5%	
公民的分野				1381	67.4%	39	1.9%	576	28.1%	54	2.6%	
合計				3821	65.4%	81	1.3%	1888	30.7%	155	2.7%	

平成27年度 鳥取県立高等学校入学者選抜学力検査抽出答案による正答率等

【数学】(答案数:205)

		内容	出題形式	正答数	正答率	部分点数	部分点率	誤答数	誤答率	無答数	無答率
問題1	問1	(1) 正の数・負の数の計算	計算	198	96.6%	—	—	7	3.4%	0	0.0%
		(2) 分数の計算(負同士の積)	計算	194	94.6%	—	—	9	4.4%	2	1.0%
		(3) 平方根を含む式の計算	計算	183	89.3%	—	—	21	10.2%	1	0.5%
		(4) 多項式の計算(差)	計算	189	92.2%	—	—	14	6.8%	2	1.0%
		(5) 単項式の計算(乗・除)	計算	173	84.4%	—	—	30	14.6%	2	1.0%
	問2	平方根を含む数の大小関係	記号選択	123	60.0%	—	—	81	39.5%	1	0.5%
	問3	因数分解	計算	178	86.8%	—	—	21	10.2%	6	2.9%
	問4	等式の変形	計算	126	61.5%	—	—	63	30.7%	16	7.8%
	問5	二次方程式の解の公式	計算	158	77.1%	—	—	34	16.6%	13	6.3%
	問6	円周角	計算	126	61.5%	—	—	64	31.2%	15	7.3%
問7	立体の投影図	記号選択	182	88.8%	—	—	22	10.7%	1	0.5%	
問8	作図	記述	127	62.0%	4	2.0%	60	29.3%	14	6.8%	
問9	相似の証明	証明記述	89	43.4%	58	28.3%	19	9.3%	39	19.0%	
問題2	問1	(1) データの読み取り	計算	167	81.5%	3	1.5%	25	12.2%	10	4.9%
		(2) 割合	計算	128	62.4%	—	—	56	27.3%	21	10.2%
	問2	データの読み取り	記号選択	114	55.6%	—	—	88	42.9%	3	1.5%
問題3	問1	確率の計算	計算	180	87.8%	—	—	23	11.2%	2	1.0%
	問2	確率の計算	計算	176	85.9%	—	—	24	11.7%	5	2.4%
	問3	(1) 確率の計算	計算	110	53.7%	1	0.5%	78	38.0%	16	7.8%
(2) 確率の計算、数の性質		計算	30	14.6%	0	0.0%	130	63.4%	45	22.0%	
問題4	問1	(1) 数量を文字で表す	立式	105	51.2%	—	—	79	38.5%	21	10.2%
		(2) 連立方程式	立式	50	24.4%	49	23.9%	64	31.2%	42	20.5%
		(3) 連立方程式の解	計算	35	17.1%	0	0.0%	79	38.5%	91	44.4%
	問2	(1) 一次関数のグラフ	グラフ記述	116	56.6%	—	—	63	30.7%	26	12.7%
		(2) 2直線の関係	計算	15	7.3%	1	0.5%	136	66.3%	53	25.9%
問題5	問1	係数の決定	計算	158	77.1%	—	—	34	16.6%	13	6.3%
	問2	変域	計算	113	55.1%	—	—	71	34.6%	21	10.2%
	問3	三角形の面積	計算	122	59.5%	—	—	41	20.0%	42	20.5%
	問4	条件を満たす点の座標	計算	19	9.3%	23	11.2%	69	33.7%	94	45.9%
	問5	四角形の面積	計算	5	2.4%	0	0.0%	76	37.1%	124	60.5%
問題6	問1	三平方の定理	計算	171	83.4%	3	1.5%	25	12.2%	6	2.9%
	問2	回転体(円錐)の体積	計算	92	44.9%	0	0.0%	81	39.5%	32	15.6%
	問3	(1) 平行線と線分の比	計算	26	12.7%	0	0.0%	143	69.8%	36	17.6%
		(2) 三角錐の体積	計算	9	4.4%	0	0.0%	54	26.3%	142	69.3%



平成27年度 鳥取県高等学校入学者選抜学力検査抽出答案による正答率等

【理科】(答案数:205)

		内容	出題形式		正答数	正答率	部分点数	部分点率	誤答数	誤答率	無答数	無答率
問題1	問1	植物のなかまのふやし方	記述	語句	147	71.7%	0	0.0%	46	22.4%	12	5.9%
	問2	マツの雄花	選択	記号選択	108	52.7%	0	0.0%	97	47.3%	0	0.0%
	問3	(1) マツの雌花のつくり	記述	語句	103	50.2%	0	0.0%	95	46.3%	7	3.4%
	問3	(2) アブラナの花のつくり	選択	記号選択	119	58.0%	0	0.0%	86	42.0%	0	0.0%
	問4	葉の呼吸と光合成	記述	説明	60	29.3%	20	9.8%	123	60.0%	2	1.0%
問題2	問1	質量保存の法則	記述	語句	196	95.6%	0	0.0%	7	3.4%	2	1.0%
	問2	(1) 気体が発生する反応の質量変化	記述	説明	142	69.3%	0	0.0%	52	25.4%	11	5.4%
	問2	(2) グラフの作成	記述	作図	112	54.6%	4	2.0%	67	32.7%	22	10.7%
	問3	石灰石と塩酸の反応の量的関係	記述	計算	85	41.5%	0	0.0%	91	44.4%	29	14.1%
	問4	化学反応式	記述	化学式等	29	14.1%	1	0.5%	137	66.8%	38	18.5%
問題3	問1	天気図	選択	記号選択	162	79.0%	0	0.0%	43	21.0%	0	0.0%
	問2	低気圧の気流と風のふき方	選択	記号選択	119	58.0%	0	0.0%	86	42.0%	0	0.0%
	問3	停滞前線	記述	語句	154	75.1%	0	0.0%	49	23.9%	2	1.0%
	問4	冬の気圧配置	選択	記号選択	166	81.0%	0	0.0%	39	19.0%	0	0.0%
	問5	(1) 天気図の記号	記述	作図	48	23.4%	0	0.0%	97	47.3%	60	29.3%
	問5	(2) 空気の露点	記述	計算	64	31.2%	0	0.0%	121	59.0%	20	9.8%
問題4	問1	電圧計のつなぎ方	記述	作図	132	64.4%	0	0.0%	52	25.4%	21	10.2%
	問2	電流計の値の読み取り	記述	その他	177	86.3%	0	0.0%	25	12.2%	3	1.5%
	問3	抵抗値の計算	記述	計算	34	16.6%	0	0.0%	147	71.7%	24	11.7%
	問4	秘密の回路	選択	記号選択	113	55.1%	0	0.0%	90	43.9%	2	1.0%
問題5	問1	細胞分裂の観察手順	記述	説明	124	60.5%	13	6.3%	52	25.4%	16	7.8%
	問2	細胞分裂の観察に使用する薬品	選択	記号選択	177	86.3%	0	0.0%	28	13.7%	0	0.0%
	問3	顕微鏡の操作	選択	記号選択	134	65.4%	0	0.0%	71	34.6%	0	0.0%
	問4	体細胞分裂	記述	語句	90	43.9%	0	0.0%	98	47.8%	17	8.3%
	問5	細胞分裂の進む順番	選択	並べ替え	154	75.1%	0	0.0%	51	24.9%	0	0.0%
問題6	問1	(1) ボルタ電池の銅板での反応	記述	化学式等	89	43.4%	0	0.0%	103	50.2%	13	6.3%
	問1	(2)① 硫酸の電離	記述	化学式等	84	41.0%	0	0.0%	116	56.6%	5	2.4%
	問1	(2)② 硫酸の電離	記述	化学式等	68	33.2%	0	0.0%	131	63.9%	6	2.9%
	問1	(3) 電池のエネルギーの移り変わり	選択	記号選択	173	84.4%	0	0.0%	31	15.1%	1	0.5%
	問2	電池に使用できる溶液	選択	記号選択	91	44.4%	0	0.0%	113	55.1%	1	0.5%
	問3	燃料電池	記述	語句	120	58.5%	0	0.0%	71	34.6%	14	6.8%
問題7	問1	仕事の大きさ	記述	計算	125	61.0%	0	0.0%	70	34.1%	10	4.9%
	問2	ふりこの運動エネルギー	記述	計算	37	18.0%	0	0.0%	166	81.0%	2	1.0%
	問3	力学的エネルギー保存の法則	選択	記号選択	37	18.0%	0	0.0%	167	81.5%	1	0.5%
	問4	ふりこの速さと運動エネルギー	選択	記号選択	45	22.0%	0	0.0%	159	77.6%	1	0.5%
問題8	問1	無色鉱物	記述	語句	87	42.4%	0	0.0%	97	47.3%	21	10.2%
	問2	データの読み取り	選択	記号選択	149	72.7%	0	0.0%	54	26.3%	2	1.0%
	問3	(1) 侵食	記述	語句	118	57.6%	0	0.0%	46	22.4%	41	20.0%
	問3	(2) 粒の大きさの違いによる呼び方	選択	並べ替え	142	69.3%	0	0.0%	61	29.8%	2	1.0%

平成27年度鳥取県立高等学校入学者選抜学力検査抽出答案による正答率等

【英語】(答案数:205)

問題番号		内容	出題形式	正答数	正答率	部分点数	部分点率	誤答数	誤答率	無答数	無答率	
問題1	問1	No.1	短文の聞き取り(イラスト選択)	記号選択	185	90.2%	0	0.0%	20	9.8%	0	0.0%
		No.2	短文の聞き取り(イラスト選択)	記号選択	201	98.0%	0	0.0%	4	2.0%	0	0.0%
		No.3	短文の聞き取り(イラスト選択)	記号選択	113	55.1%	0	0.0%	92	44.9%	0	0.0%
	問2	No.1	対話の聞き取り	記号選択	109	53.2%	0	0.0%	96	46.8%	0	0.0%
		No.2	対話の聞き取り	記号選択	173	84.4%	0	0.0%	32	15.6%	0	0.0%
	問3	(1)	まとまりのある説明の聞き取り	語句補充	109	53.2%	0	0.0%	96	46.8%	0	0.0%
		(2)	まとまりのある説明の聞き取り	語句補充	78	38.0%	58	28.3%	47	22.9%	22	10.7%
		(3)	まとまりのある説明の聞き取り	語句補充	68	33.2%	0	0.0%	60	29.3%	77	37.6%
	問4	Ques.1	まとまりのある対話の聞き取り	記号選択	172	83.9%	0	0.0%	33	16.1%	0	0.0%
		Ques.2	まとまりのある対話の聞き取り	記号選択	105	51.2%	0	0.0%	100	48.8%	0	0.0%
		Ques.3	まとまりのある対話の聞き取り	記号選択	171	83.4%	0	0.0%	34	16.6%	0	0.0%
	問題2	問1	①	対話文中の単語補充	単語補充	130	63.4%	0	0.0%	73	35.6%	2
②			対話文中の単語補充	単語補充	137	66.8%	0	0.0%	62	30.2%	6	2.9%
問2		(1)	対話文中の単語補充	単語補充	61	29.8%	0	0.0%	138	67.3%	6	2.9%
		(2)	対話文中の語句整序作文	語句整序	51	24.9%	2	1.0%	151	73.7%	1	0.5%
問題3	問1	内容把握(イラスト選択)	記号整序	192	93.7%	0	0.0%	11	5.4%	2	1.0%	
	問2	内容把握(英文選択)	記号選択	118	57.6%	0	0.0%	85	41.5%	2	1.0%	
	問3	内容把握(日本文選択)	記号選択	172	83.9%	0	0.0%	32	15.6%	1	0.5%	
	問4	スピーチ者に対する感想・質問作文	自由英作文	37	18.0%	93	45.4%	34	16.6%	41	20.0%	
問題4	問1	内容把握(文脈について英文質問)	英文記述	88	42.9%	44	21.5%	60	29.3%	13	6.3%	
	問2	内容把握(文脈理解)	日本文記述	68	33.2%	64	31.2%	57	27.8%	16	7.8%	
	問3	内容把握(要約文完成)	単語補充	80	39.0%	3	1.5%	93	45.4%	29	14.1%	
	問4	内容把握(文脈理解)	日本文記述	96	46.8%	31	15.1%	56	27.3%	22	10.7%	
	問5	概要把握(英文選択)	記号選択	138	67.3%	0	0.0%	66	32.2%	1	0.5%	
問題5	問1	内容把握(日本文選択)	記号選択	187	91.2%	0	0.0%	18	8.8%	0	0.0%	
	問2	内容把握(文脈理解)	日本文記述	76	37.1%	43	21.0%	75	36.6%	11	5.4%	
	問3	内容把握(文脈理解適文補充)	英文記述	32	15.6%	34	16.6%	108	52.7%	31	15.1%	
	問4	内容把握(文脈理解)	日本文記述	62	30.2%	53	25.9%	54	26.3%	36	17.6%	
	問5	内容把握(文脈理解)	日本文記述	93	45.4%	59	28.8%	27	13.2%	26	12.7%	
	問6	内容把握(文脈理解)	単語補充	87	42.4%	20	9.8%	83	40.5%	15	7.3%	
	問7	内容把握(英文選択)	記号選択	174	84.9%	0	0.0%	28	13.7%	3	1.5%	
内容把握(英文選択)		記号選択	141	68.8%	0	0.0%	50	24.4%	14	6.8%		

